

消費税10%を撤回し、減税を求める請願

〔請願趣旨〕

安倍政権は2019年10月、消費税率10%への増税を強行しました。実質賃金の低下や低迷する消費動向など、景気悪化の中での消費税率引き上げは過去にありません。

消費税を8%にしたことで景気が悪化し、格差と貧困を広げました。複数（軽減）税率、ポイント還元、プレミアム商品券など低所得者対策や景気悪化を心配するのなら、消費税10%をやめ、5%に減税すべきです。消費税減税こそ、最も有効な景気対策です。

消費税は、所得の少ない人ほど負担が重く、赤字経営の事業者にも容赦なくかかるなど、きわめて不公平な税制で本来、廃止すべき税金です。「社会保障のため」と言いながら「全世代型」の名で国民への負担増が画策されていることも見過ごせません。

子育て支援や教育、社会保障、災害復旧などの財源は、もうけをあげている巨大企業や、株で大もうけしている富裕層に応分の負担を求め、米国兵器の「爆買い」をやめるなど税金の集め方・使い方を変えれば生み出せます。

以上の趣旨から、以下のことを請願します。

〔請願項目〕

1、消費税10%を撤回すること

1、消費税率5%へ減税すること

氏 名	住 所

消費税をなくす全国の会（取扱い団体）